



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月30日

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所 東
 コード番号 6292 URL <http://www.kawata.cc/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 英徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 白石 互 (TEL) 06-6531-8211
 管理部門統括
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	14,641	26.2	851	86.1	821	99.1	754	176.8
29年3月期第3四半期	11,597	△11.9	457	△39.9	412	△44.7	272	△68.8

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 819百万円(—%) 29年3月期第3四半期 △406百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	106.61	—
29年3月期第3四半期	38.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	20,624	8,411	40.1
29年3月期	17,986	7,677	41.9

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 8,266百万円 29年3月期 7,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
30年3月期	—	6.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	9.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	20.1	1,100	112.3	1,050	135.7	900	325.9	127.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	7,210,000株	29年3月期	7,210,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	128,216株	29年3月期	128,216株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	7,081,784株	29年3月期3Q	7,081,784株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

世界経済は緩やかに回復しておりますが、中東や朝鮮半島におけるテロや紛争等の地政学的リスクもあり、不安定な状況となっております。先進国におきましては、米国の自国第一主義による影響や英国のEU離脱問題等、先行きに対する懸念が存在しております。一方、中国をはじめとする新興国の経済成長率も先進国と比較すると高いものの、その拡大テンポは緩やかになっております。

わが国経済は、世界経済の変調や急激な為替・株価の変動に伴う影響が懸念される一方で、生産や設備投資は緩やかに回復を続けており、企業収益や業況判断も改善してきております。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は、平成29年1～3月は1兆346億円(前年同期比6.8%減)でしたが、4～6月は1兆733億円(同3.5%増)、7～9月は1兆1,607億円(同9.2%増)、10月は4,213億円、11月は4,206億円と、足元は増加しつつあります。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期における受注高は前年同期比48億9百万円増(同38.9%増)の171億7千8百万円、受注残高は前年同期比29億6千3百万円増(同67.2%増)の73億7千2百万円となりました。また、売上高につきましては、自動車関連や電子部品関連の需要が堅調に推移したこと等により、前年同期比30億4千3百万円増(同26.2%増)の146億4千1百万円となりました。

損益面では、売上高増加に伴う売上総利益の増加等により、営業利益は前年同期比3億9千4百万円増(同86.1%増)の8億5千1百万円、経常利益は前年同期比4億8百万円増(同99.1%増)の8億2千1百万円となりました。

特別損益では2百万円以上の発生科目は無く、法人税、住民税及び事業税3億3千1百万円を計上し、法人税等調整額をマイナス2億7千万円計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比4億8千2百万円増(同176.8%増)の7億5千4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、現金及び預金が減少しましたが、受取手形及び売掛金、仕掛品、原材料及び貯蔵品が増加したこと等により25億1千2百万円増加し、149億4千6百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、建物及び構築物、機械装置及び運搬具が減少しましたが、投資有価証券、繰延税金資産が増加したこと等により1億2千5百万円増加し、56億7千8百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて26億3千8百万円増加し、206億2千4百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、支払手形及び買掛金、短期借入金、前受金が増加したこと等により20億円増加し、81億4百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、長期借入金、繰延税金負債が減少したこと等により9千5百万円減少し、41億8百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて19億4百万円増加し、122億1千3百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したこと等により7億3千4百万円増加し、84億1千1百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、米国の自国第一主義や金融緩和縮小による影響、英国のEU離脱問題、中国等新興国経済の減速、テロや紛争等の地政学的リスク等の懸念材料があるものの、全体としては緩やかに回復しております。わが国経済も、世界経済の変調や急激な為替・株価の変動に伴う影響が懸念される一方で、景気は総じて緩やかに回復しております。

最近の業績動向、経営環境等を踏まえ、また、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、平成30年1月30日に業績予想の修正を行っております。(詳細は平成30年1月30日付「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」、「繰延税金資産の計上に関するお知らせ」をご参照下さい)。当社グループにおきましては、コアビジネスにおける更なる競争力強化、グループ内での連携強化、新規販売分野の開拓・拡大のスピードアップ等、重点施策を着実に実行し、修正計画の達成に注力してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,217,458	4,104,298
受取手形及び売掛金	5,369,280	7,257,458
商品及び製品	789,747	804,407
仕掛品	835,557	1,039,841
原材料及び貯蔵品	879,164	1,176,299
その他	376,468	613,566
貸倒引当金	△33,753	△49,477
流動資産合計	12,433,921	14,946,395
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,485,775	2,446,265
土地	1,328,150	1,326,011
その他(純額)	603,919	682,481
有形固定資産合計	4,417,845	4,454,758
無形固定資産		
のれん	7,961	—
その他	359,195	367,433
無形固定資産合計	367,156	367,433
投資その他の資産		
その他	769,970	858,503
貸倒引当金	△2,212	△2,141
投資その他の資産合計	767,758	856,362
固定資産合計	5,552,760	5,678,554
資産合計	17,986,681	20,624,949
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,520,302	3,332,620
短期借入金	1,865,940	2,714,126
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	139,615	157,775
製品保証引当金	120,765	131,671
役員賞与引当金	50,500	—
その他	1,307,516	1,668,561
流動負債合計	6,104,639	8,104,756
固定負債		
社債	400,000	400,000
長期借入金	2,691,876	2,635,943
役員退職慰労引当金	203,492	180,067
退職給付に係る負債	664,656	704,948
その他	244,575	187,646
固定負債合計	4,204,601	4,108,606
負債合計	10,309,241	12,213,362

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	5,132,636	5,802,636
自己株式	△43,659	△43,659
株主資本合計	7,135,511	7,805,510
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147,800	176,737
為替換算調整勘定	259,309	283,946
その他の包括利益累計額合計	407,110	460,683
非支配株主持分	134,818	145,392
純資産合計	7,677,440	8,411,586
負債純資産合計	17,986,681	20,624,949

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	11,597,359	14,641,182
売上原価	8,106,307	10,333,608
売上総利益	3,491,052	4,307,573
販売費及び一般管理費	3,033,624	3,456,099
営業利益	457,428	851,474
営業外収益		
受取利息	5,278	6,586
受取配当金	7,569	7,839
為替差益	18,222	20,169
その他	20,511	15,967
営業外収益合計	51,581	50,562
営業外費用		
支払利息	68,900	63,292
その他	27,682	17,556
営業外費用合計	96,583	80,849
経常利益	412,426	821,187
特別利益		
固定資産売却益	1,175	868
投資有価証券売却益	650	—
特別利益合計	1,825	868
特別損失		
固定資産除売却損	1,205	1,701
特別損失合計	1,205	1,701
税金等調整前四半期純利益	413,045	820,353
法人税、住民税及び事業税	225,429	331,126
法人税等調整額	△75,700	△270,496
法人税等合計	149,729	60,629
四半期純利益	263,316	759,723
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	272,794	754,980
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,478	4,743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,781	28,936
為替換算調整勘定	△720,942	30,466
その他の包括利益合計	△670,161	59,403
四半期包括利益	△406,844	819,127
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△378,334	808,553
非支配株主に係る四半期包括利益	△28,510	10,573

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。なお、北中米には生産拠点が存在しないため、記載しておりません。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
日本	8,085,689	16.0
東アジア	3,885,079	54.2
東南アジア	683,912	58.0
合計	12,654,682	27.5

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は販売価格によっております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
日本	10,012,423	23.0	4,147,992	40.8
東アジア	5,843,381	94.3	2,826,056	176.8
東南アジア	1,128,367	34.1	366,759	6.2
北中米	194,156	△48.5	32,097	△66.5
合計	17,178,328	38.9	7,372,906	67.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
日本	8,694,727	13.2
東アジア	4,252,181	71.7
東南アジア	1,450,985	29.7
北中米	243,287	△24.7
合計	14,641,182	26.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。